令和7年度 介護保険負担限度額認定の更新申請について

令和7年8月1日以降、引き続き介護保険負担限度額認定(食費・居住費の軽減)を受けるには更新申請が必要です。**令和7年8月31日まで**に必ず申請してください。

●対象となるサービス

介護保険施設 特別養護老人ホーム・介護 老人保健施設・ 介護医療院 (療養病床への入所) ショートステイ (短期入所生活介護・短期入所療養介護)

制度対象者と利用者負担額(令和7年8月1日から)

負担段階		負担軽減の対象者	預貯金額(夫婦の場合)			
			「原見金領(大婦り物日)			
第1段階		給者 を分離している配偶者を含む。以下同じ。) 全 税非課税である老齢福祉年金受給者	1,000 万円 (2,000 万円) 以下			
第2段階	世帯全員が 市町村民税 非課税	年金収入金額(※)+合計所得金額が80.9万	650 万円			
		円以下	(1,650 万円)以下			
第3段階①		年金収入金額(※)+合計所得金額が80.9万	550 万円			
		円超~120万円以下	(1,550万円)以下			
第3段階②		年金収入金額(※)+合計所得金額が120万	500 万円			
		円超	(1,500 万円) 以下			

※ 平成28年8月以降は、非課税年金も含む。

	住居費等				食 費	
負担段階	ユニット 型個室	ユニット 型個室的 多床室	従来型 個室	多床室	施設 サービス	短期入所 サービス
第1段階	880 円	550 円	550円 (380円)	0 円	300 円	300 円
第2段階	880 円	550 円	550円 (480円)	430 円	390 円	600円
第3段階①	1,370 円	1,370 円	1,370 円 (880 円)	430 円	650 円	1,000 円
第3段階②	1,370 円	1,370 円	1,370 円 (880 円)	430 円	1,360 円	1,300 円

※介護老人福祉施設と短期入所生活介護を利用した場合は、()内の金額となります。

申請の際に必要なもの

●預貯金等が確認できるものの写し(生活保護を受給されている方は不要)

※預貯金等とは

預貯金等に含まれるもの (資産性があり、換金性が高く、 価格評価が容易なものが対象)	確認方法 (価格評価を確認できる書類の入手 が容易なものは添付を求めます)		
預貯金(普通・定期)	通帳の写し (インターネットバンクであれば口座残高ペ ージの写し)		
有価証券(株式・国債・地方債・社債など)	証券会社や銀行の口座残高の写し (ウェブサイトの写しも可)		
金・銀 (積立購入を含む) など、購入先の口座 残高によって時価評価額が容易に把握できる 貴金属	購入先の口座残高の写し (ウェブサイトの写しも可)		
投資信託	銀行、信託銀行、証券会社等の口座残高の写し (ウェブサイトの写しも可)		
タンス預金 (現金)	自己申告		

負債(借入金・住宅ローンなど)は、預貯金等から差し引いて計算します。(借用証書などで確認)また、**価格評価は、申請日の直近2カ月以内の写し等により行います。**

- ※ 預貯金等に含まれないもの
- ・生命保険、自動車、腕時計、宝石など時価評価額の把握が難しい貴金属など・絵画、骨董品、 家財など
- ※配偶者がおられる方は、配偶者名義のものも必要です。
- ※通帳は申請される前に必ず記帳していただき、金融機関名・支店名・口座番号・名義の分かるページ、および申請日の2か月前までから最終残高が確認できるページの写しが必要です。
- ●マイナンバーの確認ができるもの(番号通知カード、マイナンバーカード) ※お持ちでない場合等は、職員が記入させていただきます。
- ●本人確認書類(被保険者本人及び代理申請人のもの)

顔写真付きの書類(免許証等)1点、または顔写真なしの書類(保険証、介護保険証等)なら2点。

●申請書裏面の同意書に署名(配偶者がいない方は〈本人〉のところのみ)・必ず日付を記入してください。

※本人が署名できない場合は、代筆でも構いませんが、同意書の欄外に

『代筆者 ○○ ○○ (続柄)』と、どなたが代筆されたかわかるように記入してください。

申請窓口 ※郵送での申請も可能です。

西予市役所本庁(長寿介護課)、各支所(地域生活課)、地域づくり活動センター

【問】長寿介護課 介護保険係

〒797-8501 西予市宇和町卯之町三丁目 434-1 TEL0894-62-6406